

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 ゾウもいたぞう 大昔の山梨		第3章 P. 50	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	社会科 6年「歴史探検に出かけよう」


1. 教材のねらいと概要

山梨に人が住み始めた旧石器時代の本県の歴史事象を紹介し、歴史への興味・関心を高める。県内で出土したナウマン象の歯の化石や旧石器を紹介し、教科書に記載されている時代より以前の歴史的事象をとりあげた。山梨にも象がいたことや石を道具に加工していたことなど、歴史へ興味を持たせやすい内容を盛り込んでいる。

2. 活用例

教科名等	6年・社会科	単元(題材)名等	「大昔の暮らしをのぞこう」
活用場面	活用のポイント		時間
歴史学習を行う オリエンテーション	本教材を使うことにより、縄文時代以前の本県の歴史事象の一端を知るだけでなく、山梨県にも象がいた時代があることを伝え、歴史学習への関心や興味を大いに高めさせることができる。		10分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P. 40 	本当に石でものが切れるのか。	歴史学習への興味・関心を高める。	切れる。

4. 写真・資料の補説

(1) ナウマン象

山梨県立考古博物館玄関前に設置されたナウマン象の復元模型である。マンモスと勘違いするケースが多く、ナウマン象という言葉にふれさせたい。ナウマン象の化石については、甲府市相川出土のナウマン象臼歯が山梨県立考古博物館に、また山梨市江曾原出土ナウマン象化石が山梨市立八幡小学校に所蔵されている。ともに相川と兄川という川の付近で発見されていることからナウマン象が川を中心に生活していた証拠かもしれないなど、興味をふくらませる要素を持っている。

(2) 石器

この時代は、縄文時代の石器(磨製石器)に対し、「旧石器時代」と呼ばれることが一般的である。当時の石器は打製石器と呼ばれ、ナイフ形石器、尖頭器(せんとうき)、彫器(ちようき)、削器(さつき)に大別される。県立考古博物館では、120余点の石器が展示されている。P. 16左は削器(天神堂遺跡, 南部町)、右はナイフ形石器(北杜市丘の公園第2遺跡, 県指定文化財)。

5. 参考文献・関連施設等

関連施設名	住所	電話
山梨県立考古博物館	甲府市下曾根町923	055-266-3881

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 縄文文化が花開いた山梨		第3章 P.51	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	6年生


1. 教材のねらいと概要

縄文時代の本県の歴史事象を紹介し、県の歴史への興味・関心を高める。
教科書では最少限にふれられている縄文時代の様子について、実は山梨こそ「縄文王国」といっていいほどの遺跡数・出土物数を誇っていることを示唆した記事を書いている。写真の土偶・土器は山梨を代表する縄文遺跡からの出土物である。

2. 活用例

教科名等	6年・社会科	単元(題材)名等	「縄文時代」
活用場面	活用のポイント		時間
歴史学習を行う オリエンテーション	縄文時代について教科書では、「狩りや漁をしていたこと」という表現で絵図を中心にふれている程度である。そこで、本教材を使って山梨は縄文遺跡が多いという特色をもつ地域であることを伝えたい。出土品には国指定重要文化財に指定されているものがあつたり、児童が興味を引く		10分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.51 	動物の顔がある！	土器に興味・関心を持たせるとともに「どうしてイノシシ？」という疑問を持たせたい。	一度に多くの子を産むイノシシや、脱皮を繰り返すヘビに、多産や再生の願いを込めたのではないかと。

4. 写真・資料の補説

(1) 仮面土偶

- ・後(うしろ)田(だ)遺跡(いせき) (韮崎市) (韮崎市民俗資料館)
- ・名前は「ウーラ」。
- ・仮面をかぶっているのが特徴。
- ・国宝「仮面の女神」(長野県・尖石)と類似。
- ・ふくらんだおなか、どっしりとした下半身。妊婦か？

(2) イノシシ装飾付土器

- ・安道寺(あんどうじ)遺跡(いせき) (甲州市) (山梨県立考古博物館)
- ・縄文土器には「ヘビ」や「いのしし」をはじめ、さまざまな動物をモチーフとした文様が多い。それぞれに意味があると考えられる(子孫繁栄・豊かな恵を祈る)。

(3) 深鉢形土器

- ・殿(どの)林(はやし)遺跡(いせき) (甲州市) (山梨県立考古博物館)
- ・国の重要文化財。
- ・大型で左右対称のハープのような文様。
- ・美しさや精密さが評価されている。
- ・海外でも展示。

(4) 土偶

- ・一(いち)の沢(さわ)遺跡(いせき) (笛吹市) (山梨県立考古博物館)
- ・愛称(ニックネーム)は「いっちゃん」。
- ・国の重要文化財。
- ・切れ長の目、弧状の眉が特徴。目の下には涙の跡のようなお化粧。
- ・髪の毛は束ねて、ヘビのように後ろで巻き付けている。

(5) 人体文様付有孔鏝付土器

- ・鑄物師屋(いもじや)遺跡(いせき) (南アルプス市) (南アルプスふるさと伝承館)
- ・国の重要文化財。
- ・細長い手足の人体文が張り付いている。
- ・指が3本。

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
古代望見(こだいぼうけん)	山梨県立考古博物館・	山梨県立考古博物館	2014
関連施設名	住所	電話	
山梨県立考古博物館	甲府市下曾根町9-2-3	055-266-3881	
山梨県立博物館	笛吹市御坂町成田1501-1	055-261-2631	
釈迦堂遺跡博物館	笛吹市一宮町千米寺7-6-4	0553-47-3333	
韮崎市民俗資料館	韮崎市藤井町坂井7-8-0	0551-22-1696	
南アルプスふるさと伝承館	山梨県南アルプス市野牛島2727	055-282-7408	

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 稲作が広がった山梨 大きなお墓がつくられた山梨		第3章 P. 52	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	6年生


1. 教材のねらいと概要

弥生時代～古墳・飛鳥時代の本県の歴史事象を紹介し、県の歴史への興味・関心を高める。
 弥生時代の様子について、山梨でも米づくりが広がりそれに伴って出土する土器や遺跡などが変化していったことが分かるものを載せている。また古墳時代には甲斐銚子塚古墳をはじめとして県内にも古墳がつくられたことを示した。

2. 活用例

教科名等	6年・社会科	単元(題材)名等	「弥生時代～古墳・飛鳥時代」	
活用場面		活用のポイント		時間
弥生時代～古墳・飛鳥時代を深める学習として		弥生時代について教科書では「米作りが広がったこと」で人々の生活や使われる道具が縄文時代から変化していったことが載せられている。本教材では、その変化が山梨でも起こっていたことを遺跡をもとに確認させたい。		弥生時代 30分 古墳時代

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P. 52 	甲斐銚子塚古墳は日本で一番大きな大阪府の大仙古墳と形がそっくりなんだって。大阪と遠く離れた山梨にどうして同じ形の古墳があるのかな？	山梨にも古墳があることを確認する。また大和朝廷と山梨とを結ぶ。	大和朝廷の勢力の広がりが山梨にも及んでいたため。

4. 写真・資料の補説

(1) 石包丁

・東山北遺跡(甲府市) ・山梨考古博物館
 ・稲穂の刈り取りに使われたと思われる。

(2) 弥生土器

・山梨考古博物館
 ・煮炊き用の甕(かめ)やものを貯蔵する壺(つぼ)など、用途に応じて使い分けていた。

(3) 甲斐銚子塚古墳

・全長169mの山梨県最大の前方後円墳
 ・剣や玉類など多くの副葬品が出土している。

(4) よろい(短甲)

・山梨考古博物館 ・大丸山古墳(甲府市)
 ・よろいは有力者の武力、権力の象徴であった。
 ・縦長の鉄板17枚を皮でとじ合わせたもので、日本でも最も古い短甲の一つである。

(5) 六鈴鏡

・原品：市川三郷町 ・複製：山梨県立考古博物館
 ・珍しい装飾(鈴)がなされている。

(6) 埴輪(円筒埴輪・壺形埴輪)

・山梨考古博物館

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・编者	発行年
古代望見(こだいぼうけん) 考古博物館 見学の手引き	山梨県立考古博物館・ 山梨県立考古博物館	山梨県立考古博物館 山梨県立考古博物館	2014 2010

関連施設名	住所	電話
山梨県立考古博物館	甲府市下曾根町923	055-266-3881

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 都とつながっていた山梨		第3章 P. 53	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	6年生


1. 教材のねらいと概要

奈良時代～平安時代の本県の歴史事象を紹介し、県の歴史への興味・関心を高める。
奈良時代の様子について、山梨でも国分寺・国分尼寺が建てられたこと、甲斐のクルミが税として都に運ばれたことを木簡を通して紹介している。
また平安時代、甲斐には「牧」と呼ばれる牧場があり、都に献上されていたことも紹介した。山梨が都と繋がっていたことを確認させたい。

2. 活用例

教科名等	社会科	単元(題材)名等	「奈良時代～平安時代」
活用場面		活用のポイント	時間
奈良時代～平安時代について深める学習として		奈良時代の様子について、山梨でも国分寺・国分尼寺が建てられたことを確認する。また甲斐のクルミが税として都に運ばれたことを木簡を通して気付かせたい。	奈良時代 30分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P. 53 	どうして甲斐から都へクルミが運ばれたのかな？	木簡に書かれていることから地方と都のつながりからとらえられるようにする。	税として都に納めなければならなかったから。

4. 写真・資料の補説

(1) 鬼瓦

- ・山梨県立博物館
- ・甲斐国分寺出土

(2) 木簡

- ・山梨県立博物館

(3) 聖徳太子と黒駒

- ・山梨県立博物館

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
考古博物館 見学の手引き	山梨県立考古博物館	山梨県立考古博物館	2010
関連施設名	住所	電話	
山梨県立考古博物館	甲府市下曽根町9-2-3	055-266-3881	
山梨県立博物館	笛吹市御坂町成田1501-1	055-261-2631	

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 武士がかげめぐった山梨		第3章 P.54	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	6年生

1. 教材のねらいと概要

中世の山梨県における武士の活躍を知ることのねらいとする。特に武田信玄について知ることで郷土の歴史について興味をもたせるきっかけにしたい。
 平安末期より甲斐源氏として山梨にも武士がおり、源平の争乱でも活躍した。鎌倉時代には日蓮上人が身延山にすんでおり、身延山久遠寺で日蓮宗を開くことになる。室町時代の後半から戦国時代においては武田信玄の活躍や功績とを知るきっかけとしたい。

2. 活用例



①

教科名等	社会科	単元(題材)名等	武士が活躍した時代
活用場面	活用のポイント		時間
平安時代から鎌倉時代の学習	源氏が平氏を倒し、鎌倉幕府を成立させる過程で甲斐にも武士がおり、数々の戦いで活躍していたことを知ることで歴史の学習に興味をもって取り組むことができるようにする。		10分

②

教科名等	社会科	単元(題材)名等	戦国時代
活用場面	活用のポイント		時間
戦国時代の学習	戦国時代の時代、当時の山梨はどのような様子だったのかを知らせる。特に武田信玄の活躍についてキーワードをきっかけに理解を深めさせたい。また、上杉謙信との川中島の戦いの目的や結果について知る機会にできるとよい。		15分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P. 54 	信玄を調べるキーワードを紹介します。	戦国大名 武田信玄の活躍を知ることによって郷土の歴史に興味を持たせたい。	風林火山：武田の旗印 甲州法度：信玄の分国法 金山：信玄の軍資金 武田騎馬隊：戦国時代最強といわれ武田の名を知らしめたがそのありようには諸説ある。 信玄堤：釜無川の治水のための堤防
P. 54 	上杉との戦いはどんなだったのだろう。戦いの目的や場所、結果はどうだったんだろう。	武田対上杉の川中島の戦いはどのような意味を持つものかを知ることによって戦国時代の大名が領土拡大を目指して戦いに明け暮れていたことを知る。	目的：領土の拡大 場所：長野市川中島 5回に及ぶ(戦ったのは4回) 4度目の戦いで武田は大きな打撃を受け軍師の山本勘助も討ち死にする。 結果：決着はつかず、その後信玄は病死する。

4. 写真・資料の補説

(1) 源平合戦図屏風

甲斐源氏が参加したといわれる源平の戦いの様子が描かれている。

(2) 日蓮上人像

身延山 久遠寺に所蔵される波木井の御影といわれるものである。

(3) 武田信玄像

県立博物館所蔵の武田信玄の絵である。江戸時代に描かれたものである。

(4) 八幡原史跡公園 (信玄と謙信の対決の銅像)

長野県長野市八幡原史跡公園にあり戦場であった川中島の近くである。この対決時に謙信が信玄に切りつけた刀傷が残っているといわれる石があ

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 街道と舟運で各地とつながる山梨		第3章 P.55	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	6年生

1. 教材のねらいと概要

江戸時代の文化の様子と物流の発達について知る。
甲州街道や中道往還、富士川舟運などの発達により、交易が盛んになり、他の地域と文化の交流や特産物のやり取りが盛んになった。

2. 活用例



①

教科名等	江戸時代の学習	単元(題材)名等	江戸幕府の政治の安定
活用場面	参勤交代と街道整備	活用のポイント	参勤交代のために五街道が整備されたが、そのおかげで人や物の交流も盛んになったことを知らせる。
		時間	15分

②

教科名等	江戸時代の学習	単元(題材)名等	江戸幕府の政治の安定
活用場面	街道を使って運ばれた特産品	活用のポイント	現在でもフルーツ王国といわれるが江戸時代から八珍果とよばれる果物が特産だったことを知らせる。
		時間	10分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.55 	甲府の城下町では芝居小屋ができたり、歌舞伎や相撲、人形浄瑠璃が楽しめるようになったそうです。	城下町として発展したことにより江戸からの文化の流入が盛んになりまちが活気にあふれたことに気付かせたい。	城主の柳沢吉保のはたらきにより城下町が発展し、いろいろな文化施設ができた。
P.55 	山梨では昔から果物が特産だったんだ。	山梨特産の八つの果物を予想し、それを自分で調べることで山梨県の特産物を知らせたい。	もも ぶどう かき くり なし ざくろ きんなん (または、くるみ) りんご

4. 写真・資料の補説

(1) 甲府道祖神幕絵

歌川広重により描かれた幕絵：甲府道祖神祭礼のために当時江戸で人気の浮世絵師であった歌川広重を招いて、祭の期間中町の中に書ける大きな幕絵を描いてもらった。人気の浮世絵師を呼ぶことができたことに町の豊かさや祭への思い入れを想像することができる。

(2) 富士川舟運

駿河湾から塩や海産物を運搬するために活用され、海のない山梨県に海の恵みを伝えた。川をさかのぼるため時間がかかるので鮮魚については中道往還で運ばれたことにも触れてほしい。

(3) 八珍果

江戸時代に山梨の特産物として江戸に運ばれたものであり、珍果といわれることから珍しいものとして扱われたこととともに「月の掬」や「かち栗」など現在も食べられている菓子としても加工され江戸に運ばれたことに興味を持たせたい。

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
甲州食べ物紀行	少国民社	山梨県立博物館	2008

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 文明開化と山梨		第3章 P.56, 57	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	4年生, 6年生





1. 教材のねらいと概要

山梨県の明治時代～大正時代の歴史について関心を持ち、調べることができるようにする。
P.6では、山梨県での文明開化や近代化を象徴する建物や出来事を紹介している。
P.7では、地方病や水害から暮らしを高めてきた歴史や、大正時代の米騒動や関東大震災を山梨県と関連付けて紹介している。

2. 活用例

教科名等	4年・社会科	単元(題材)名等	昔から今へと続くまちづくり	時間	
			活用のポイント		
			地域の発展に尽くした先人の具体的事例についての学習の導入		10分
			掲載されている写真から、「地方病」とはどんな病気だったのか、または、水害でどんな被害があったのかという疑問を引き出し、興味・関心を高める。		
教科名等	6年・社会科	単元(題材)名等	新しい時代の幕あけ	時間	
			文明開化や近代化が山梨県では明治時代の近代化が山梨県でも進められ、当時の建築物が今も県内各地に残されていることに着		20分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.56 	富岡製糸場のような製糸場が甲府にもあったんだね。	明治政府による殖産興業が山梨県でも推し進められたことに気付かせたい。	略
P.56 	中央線が通るまでは、東京までどのくらいの時間がかかっていたのでしょうか。	鉄道が開通したことで人々の生活がどのように変わっていくのか考えさせたい。	中央線ができる前は、甲府から東京へ出するのに甲州街道を利用すると3,4日もかかりました。
P.57 	外国へ移り住んだ人々のことを聞いたことがあります！	明治から大正時代にかけて2800人以上の人々が山梨県から海外に移住している。古くから海外とのつながりがあったことに気付かせたい。	略
P.57 	災害に対していつもそなえておくことが大切ですね。	防災について歴史から学ぶ意識を持たせたい。	略

4. 写真・資料の補説

(1)旧睦沢学校・旧津金学校・旧春米学校・旧室伏学校・旧尾県学校

山梨県内に現存する「藤村式建築」による建物。この他にも、勸業製糸場、県庁、甲府警察署など数多くの藤村式建築による建物が建てられた。

(2)地方病流行終息の碑・1907(明治40)年の水害

医師、杉浦健造・三郎父子は甲府盆地を中心に広がった日本住血吸虫病の治療と研究に尽くした。流行終息宣言は1995(平成7)年に出された。1907(明治40)年、日本列島に接近した2つの台風の影響により、山梨県では8月22日から26日にかけて記録的な大雨が降り、233人が亡くなるなど大きな被害を出した。写真は山城村(現甲府市山城町)の様子。

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
山梨県の歴史	山川出版社	磯貝正義・飯田文弥	1973年
関連施設名	住所	電話	
山梨県立博物館	笛吹市御坂町成田1501-1	055-261-2631	
風土伝承館杉浦醫院	中巨摩郡昭和町西桑新田850-1	055-275-1400	
参考ホームページ			
・甲府市/甲府の昔へタイムスリップ ・甲府市/藤村式建築 ・山梨県立博物館/水害 ・昭和町風土伝承館杉浦醫院			

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 戦争と山梨 新しい日本・山梨へ 平成になって		第3章 P.58, 59	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	4年生, 6年生

1. 教材のねらいと概要

山梨県の主なあゆみを知るとともに、これからの山梨県について考えるきっかけとする。戦争から平和へという時代の変化や戦後復興の様子が捉えやすいように、昭和から平成にかけての様々な出来事について掲載している。また、山梨と他の地域との関わりについて考えられるよう、他の地域や世界と関わりのある出来事についても扱っている。

2. 活用例





①

教科名等	社会科(4年)	単元(題材)名等	人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働き
活用場面	活用ポイント		時間
県、地域の様子や変化についての学習場面で、時代に沿って山梨の大まかな様子を捉える。	導入部分で教科書と並行して本書を活用し、わたしたちのくらす県や地域が時代に沿って変化してきたことを知る。キャラクターの投げかけから、学習を広げたり深めたりする契機とする。		10分

②

教科名等	社会科(6年)	単元(題材)名等	第二次世界大戦 ～ 戦後
活用場面	活用ポイント		時間
第二次世界大戦以降の学習場面で、山梨の出来事について学習する。	歴史の学習を進める中で、同時期に山梨でどのようなことがあったのかを調べ、中央の歴史と山梨の歴史とを関連付ける。キャラクターの投げかけに対し、学習したことを基に考察する。		15分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P. 58 	戦争中、山梨の人々はどんな生活をしてたのかな？	現在と戦時中の生活を比較し、戦争が世の中にもどのような影響を与えたのか考えることができるようにする。	物が不足して生活に苦労した。戦争に向けた訓練などで子供は落ち着いて勉強することも難しかった。
P. 58 	戦争から平和へ、世の中はどのように変化したのでしょうか？	戦後の復興について、産業、暮らし、世の中でのしくみなど、様々な視点から考えることができるようにする。	新たな憲法の下で戦後の復興が進んだ。山梨でも経済の発展や交通の発達を通して人々の暮らしが豊かになっていった。
P. 59 	第5章でこれからの山梨の姿を考えてみよう！	山梨のあゆみから、これからの山梨の姿を考える未来志向の学習へと発展させたい。	略
P. 59 	○あなたの好きな時代はいつですか？理由も考えてみましょう！ ○興味や関心のある時代や出来事について、地域の資料館や図書館に行ってさらに詳しく調べてみましょう！ ○身近な地域の歴史を年表にまとめて、発表してみましょう！	山梨の歴史についてのまとめ・振り返りができるようにする。また、学習を広げたり深めたりできるようにする。	地域の歴史について、資料館などを利用して調べ、本書を参考にしながら自分自身の歴史年表を作成する。作成した年表の発表会などとおして、郷土に関する知識や関心を広げたり深めたりする。

4. 写真・資料の補説

(1) 空襲を受けた都市と被害者数

・県内の空襲による死者や行方不明者についてはいくつかの説がある。参照する資料によって若干の誤差があるものの、戦争によって多くの尊い

(2) 中央道甲府昭和IC開通の様子

・戦後の復興や経済成長の一例として取り上げたい。

(3) 世界遺産登録にわくわく人々・山梨のぶどうでつくったワイン・建設が進むリニア中央新幹線

・富士山やワイン、大村博士など、山梨が世界に誇る要素を取り上げている。これを基に、身近な地域の発展を考えたり自慢を見付けたりと、ふ

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
甲府空襲の記録	甲府市	甲府市戦災誌編さん委員会	1974(S49)年
終戦二日前 一八月十三日・大月空襲の記録ー	大月市総務課	大月市総務課	1985(S59)年
富士吉田市史	富士吉田市	富士吉田市史編さん委員会	1999(H11)年
関連施設名	住所	電話	
山梨県立考古博物館	山梨県甲府市下曾根町923	055-266-3881	
山梨県立リニア見学センター	山梨県都留市小形山2381	0554-45-8121	
参考ホームページ			
山梨県考古博物館 山梨県立リニア見学センター			

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨県の歴史 歴史マップで“歩こう”山梨の歴史		第3章 P.60, 61	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	4年生, 6年生

1. 教材のねらいと概要

県内の主な史跡について知るとともに、身近な地域の歴史について調べる契機とする。身近な史跡についての興味・関心を喚起するよう、県内各地の様々な時代の史跡を掲載している。また、キャラクターの投げかけ等を利用してしながら、身近な地域の歴史について調べたり考えたりする上での見方や手立てを示している。

2. 活用例

①

教科名等	4年・社会科	単元(題材)名等	人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働き
活用場面	活用ポイント		時間
まちづくりに関する学習場面で、まとめ方の一例として歴史マップを参照する。	本書を参照しながらマップにまとめることで、調べたことや学習したことを分かりやすく整理できることを確認する。振り返りの投げかけから、地域のマップづくりへの意欲付けを図る。		10分

②

教科名等	6年・社会科	単元(題材)名等	歴史学習全般
活用場面	活用ポイント		時間
歴史の学習において、各時代の山梨の内容について学習する。	学習した時代に関する県内の史跡を調べる。既習の内容と歴史マップを比較しながら、歴史的事象と山梨とのかかわりについて考察する。		10～20分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.60	八ヶ岳周辺には、縄文時代、多くの人がからしていたと聞いたよ。なぜ八ヶ岳周辺に人口が集中したのかな？	地域の歴史について考える上での一つの見方を示すことで、他の史跡についても多様な見方で考えられるようにする。	土地や気候などの条件から、当時の人々にとって八ヶ岳周辺がくらしやすい場所であった。
P.60	洪水を防ぐためにした工事について調べてみましょう。	地域の開発や防災に係る先人の働きに目を向けられるようにする。	信玄堤をはじめ、県内には昔も今も洪水を防ぐための工夫がいろいろある。(具体的な堤防や堰堤を取り上げる。)
P.61	甲州市の国道沿いで、「近藤勇」という人の像を見たよ。ここで、鉄砲を使った戦いがあったらしいけど、どの時代の出来事だろう？	幕府(徳川)軍と官軍との戦いである「柏尾の戦い」を通して、倒幕から明治新政府の成立という史実と山梨とを結びつけて考えられるようにする。	江戸時代末期に「柏尾の戦い」という出来事があった。幕府軍と官軍の戦いが山梨でも起こっていた。
P.61	●は旧石器時代の●は縄文時代の主な遺跡を示しているよ。埋蔵文化財センターの『やまなし時代早見表』では様々な時代の遺跡について調べることができるよ！	地域の歴史について調べる手段として、県内の資料館や博物館、またそこで発行している資料等の活用した学びを展開できるようにする。	『時代早見表』などを参考にしながら、身近な地域の縄文時代の遺跡について調べてみようかな。
P.61	JR笹子トンネルの両側の出口には、明治を代表する政治家の書が彫られた額があるんだって。どうしてかな？	身近な地域と史跡との関係について目を向けられるようにする。	伊藤博文や山県有朋といった政治家の扁額が据えられるくらい、笹子トンネルの整備は当時の日本にとって重要なことだった。
P.61	○それぞれの史跡がつくられた時代は、どんな時代だったのでしょうか？ ○身近な地域の「マイ歴史マップ」を作ってみましょう！ ○資料館や博物館では、楽しい展示やイベントを開催しています！友達や家の人と一緒に郷土の歴史を学んでみましょう！	それぞれの時代を俯瞰することで、史跡やその時代の全体像を捉えられるようにする。年表を通して学んだことや調べたことを歴史マップにまとめることで、学習のまとめや振り返りを行えるようにする。資料館や博物館など、地域の施設を利用しながら学習を深めようとする意識を育てられるようにする。	○○時代は山梨にとって△△な時代だった。(児童の文脈でまとめる。) 興味や関心を持ったことについて、地域の資料館などを活用してさらに深く調べる。

4. 写真・資料の補説

(1) 各地の出土品 (p.60)

・金生遺跡出土の中空土偶 ・上原遺跡出土の轡 ・宮間田遺跡出土の「牧」墨書土器
3点についてはいずれも北杜市の遺跡からの出土品である。中空土偶からは縄文時代の人々のくらしの様子などについて、また轡や墨書土器からは牧と朝廷とのつながりなどについて考える資料としたい。

(2) 櫓・石室

・甲府城稲荷櫓 ・姥塚古墳石室
実際に目にするのが可能な史跡であることから、身近な地域の史跡についても実際に足を運び、実物に触れることの有効性について気付かせたい。

(3) 現在の信玄堤と聖牛

甲斐市、三社神社付近から撮影した。復元された聖牛や三社神社(関連ページp.96-97)などから、水害を防ごうと苦心してきた先人たちの様子に気付かせたい。

(4) 笹子トンネルの扁額

伊藤博文による「因地利」、山県有朋による「代天工」の扁額がトンネルの両出口に見ることができる。山梨近代人物館などでも、笹子トンネル整備が当時の日本にとって重要な事業であったことを学ぶことができる。

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
甲斐の黒駒 ―歴史を動かした馬たち―	山梨県立博物館	山梨県立博物館	2014(H26)年
関連施設名	住所	電話	
北杜市考古資料館	北杜市大泉町谷戸2414	0551-20-5505	
武田氏館跡(武田神社)	甲府市古府中町2611	055-252-2609	
甲府城跡(舞鶴城公園・甲府市歴史公園)	山梨県甲府市		
甲斐国分寺跡	笛吹市一宮町国分425-11ほか		
八ッ沢発電所施設	山梨県上野原市ほか		
姥塚古墳	笛吹市御坂町井之上941 南照院境内		
参考ホームページ			
「甲府城 甲府市」 「信玄堤 甲斐市」			